

鎌倉市事業系一般廃棄物資源化業務 公募型プロポーザル選考結果

1 参加事業者

次の事業者の参加がありました。(受付順)

- (1) オリックス資源循環株式会社
- (2) ニューエナジーふじみ野株式会社

2 最優秀提案者及び契約の相手方に係る事項

順位	事業者名	評価点	提案金額
最優秀提案者 (優先交渉権者)	オリックス資源循環株式会社	492 点	40,000 円/ t
	ニューエナジーふじみ野株式会社		

3 最優秀提案者の選定理由 (講評ポイント)

オリックス資源循環株式会社は、乾式メタン発酵(高温縦型)による資源化の提案であり、同技術は他社において環境省の技術認定を受けているものです。また、乾式メタン発酵に不適な廃棄物については、同者が保有するガス化溶融施設による資源化を行います。

バックアップ体制に関しても、ガス化溶融施設の活用のほか、同者のネットワークを生かし、施設休止時や災害時にも処理を継続が可能です。

以上の点が優れていると認められました。

4 審査委員会について

委員名	選任理由
亀山 康子	学識経験を有する者 (国立研究開発法人国立環境研究所 社会システム領域 上級主席研究員)
大西 章博	学識経験を有する者 (東京農業大学応用生物科学部醸造科学科准教授)
芝田 麻里	事務事業に関し識見を有する者 (芝田総合法律事務所)
牧田 知江子	事務事業に関し識見を有する者 (井上蒲鉾店 代表取締役社長)
矢野 直子	事務事業に関し識見を有する者 (矢野直子税理士事務所)
高橋 育雄	事務事業に関係を有する団体が推薦する者 (今泉クリーンセンター連絡協議会)
津田 敬一	事務事業に関係を有する団体が推薦する者 (名越クリーンセンター地域コミュニティー推進協議会)